

フリースペース
チャレンジとくしま

芸術祭 2014

受賞者発表会

徳島発!
未来のアーティスト発見!
いくつになってもチャレンジ!

主催 徳島県立近代美術館、徳島県立二十一世紀館

2014年3月15日[土]、16日[日]
文化の森総合公園
入場無料

展示部門

2014年3月15日[土]、16日[日]
9:30~17:00 (16日は16:30まで)
徳島県立近代美術館ギャラリー

▲受賞者

グランプリ 尾田^{トシコ}稔子 (絵画と造形)
準グランプリ タニザキヒロエ (絵画)
チャレンジ奨励賞 安慶田^{アケタワタル}渉 (彫刻) / 伊丹直子 (絵画) / 宗谷^{ムネヤアカネ}茜 (映像インスタレーション)
MIP賞 和布遊^{ワフ}び仲間どなり (工芸)

パフォーマンス部門

2014年3月16日[日]
13:30開場 14:00開演 (16:30終演予定) ※途中入場が可能です
徳島県立二十一世紀館イベントホール

▲受賞者

グランプリ バトンプレイス徳島 (ダンス)
準グランプリ M&G (マンドリンとギターの演奏)
チャレンジ奨励賞 徳島はっちー (ジャグリング、パントマイム、ダンスなど) / Pendre (スティールパン演奏)
MIP賞 ヌックヌック (オカリナ演奏)

パフォーマンス部門はユーストリーム (USTREAM) で生中継!
「チャレンジとくしま芸術祭」トップページからご覧いただけます。
<http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge>

〒770-8070 徳島市八万町向寺山
県立近代美術館 Tel:088-668-1088
県立二十一世紀館 Tel:088-668-1111
Mail: chato@mt.tokushima-ec.ed.jp

※グリーン購入法適合製品を使用しています。

フリースペース チャレンジとくしま 芸術祭 2014

徳島発!
未来のアーティスト発見!
いくつになってもチャレンジ!

受賞者発表会ではさらにパワーアップした
受賞者の作品をお楽しみいただけます。

様々な表現活動を行っている人や、あこがれを持っている人たちに、ひろく活動発表の場を提供し、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭」。今回で5回目となるこの芸術祭は、去る1月21日から26日までの間、県立近代美術館を会場に、絵画、彫刻、工芸、写真などの「展示部門」と、音楽、ダンス、朗読、芸能などの「パフォーマンス部門」の二部門で開催されました。出品・出演されたのは、公募と抽選で選ばれた徳島県出身または在住の皆さん。年齢も経験も問わず、事前の審査もないことから、老若男女、初心者からプロ級までの才能豊かでユニークなアーティストたちが集まりました。展示部門は約5mの壁面、パフォーマンス部門は15分以内、という条件でグランプリを巡って競いあい、厳正な審査の結果、受賞者が決定。そして、このたび受賞者の皆さんによる「受賞者発表会」を開催します。さらにパワーアップした受賞者の作品をお楽しみ下さい。

受賞者・受賞作品のご紹介 展示部門

参加者数42組(応募数63組)
※参加者説明会・公開抽選会(2013年11月4日)において、
抽選により決定。

3月15日[土]、16日[日]

9:30~17:00(16日は16:30まで)
徳島県立近代美術館ギャラリー

▼審査員(順不同 敬称略)

鈴木 久人(鳴門教育大学教授)
白井 宏治(株式会社あわわ総務部部长)
河原崎貴光(徳島大学准教授)
森山 宏昭(徳島県立近代美術館長)*審査委員長
安達 一樹(徳島県立近代美術館上席学芸員)



〈情報の森〉 2013-14年
ラス網、カラー広告、塗料、パラフィン



・ゆるキャラ・ 2014年
映像、立体

◀準グランプリ

タニザキヒロエ【絵画】

2度目の参加。前回のチャレンジ奨励賞に続いての連続受賞。

[受賞理由]

今まで扱わなかったモチーフに挑戦し、描き方も思い切った抽象化と力のこもった表現をした。

〈Zoo〉 2013年11月-14年1月
油彩、ミクストメディア、板、キャンバス

◀チャレンジ奨励賞

安慶田渉【彫刻】

初参加。はかなく消え去るチラシが彫刻になるという意外性。

[受賞理由]日常的に消費される広告チラシをうまく使って造形表現に結びつけた。

◀チャレンジ奨励賞

宗谷茜

【映像インスタレーション】
初参加。ゆるキャラがテーマ。この芸術祭で初の映像作品による出品です。

[受賞理由]チャレンジとくしま芸術祭ではこれまで見られなかった傾向の作品であり、社会批判への可能性が感じられた。

展示部門 グランプリ

尾田稔子【絵画と造形】

4度目の参加。前回グループで参加してのMIP賞に続く受賞。何かを描こうとするのではなく、既に使用済みの反古紙を活かして偶然性を取り入れた、発想力に富む表現。

[受賞理由]素材の力を使った完成度の高い表現が多く、委員から高評価を得た。



〈紙の力〉 2012-13年 紙

◀チャレンジ奨励賞

伊丹直子【絵画】

初参加。小さいものが組み合わせられて世界がひろがります。

[受賞理由]蒲鋒板という統一したユニットを用いた構成と3点の中でも鳥の描写が優れた点を評価した。



シリーズ〈旅の空〉より〈虹〉〈黄昏〉〈飛行機雲〉
2013年 かまぼこ板にアクリル絵の具

◀MIP賞

和布遊び仲間となり

【工芸】

初参加。古くなった着物などを使って手縫いされた、たくさんの吊し飾りが圧巻。

[受賞理由]参加者たちが楽しんで表現している様に好感が持てた。



〈吊し飾り、和紙ポシェット〉 2011-13年
手縫い

賞の種類

▼グランプリ [部門ごとに各1組]

挑戦の度合い、表現の質の高さ、将来性などの総合力をもっとも認められるもの

▼準グランプリ [部門ごとに各1組]

グランプリに次ぐもの

▼チャレンジ奨励賞 [展示部門は3組まで、パフォーマンス部門は2組まで] ※該当者のある場合のみ

将来性・チャレンジ精神において特に優れていると認められるもの

▼MIP(モーストインプレッシブプレイヤー)賞 [部門ごとに各1組] ※該当者のある場合のみ

最も印象に残ったと認められるもの

パフォーマンス部門

参加者数18組(応募数25組)
※参加者説明会・公開抽選会(2013年11月4日)において、
抽選により決定。

3月16日[日]

13:30開場 14:00開演(16:30終演予定)
徳島県立二十一世紀館イベントホール
※途中入場が可能です。

▼審査員(順不同 敬称略)

小西 昌幸(北島町教育委員会事務局長)
遊道 久代(フリーアナウンサー)
武市 典子(株式会社メディコム SALALA編集長)
福田 典彦(フクタレコード専務取締役)
中瀬 敬一(文化の森振興本部長・
徳島県立二十一世紀館長)*審査委員長



M&G



徳島はっちー



◀準グランプリ

M&G【マンドリンとギターの演奏】

初参加。哀愁あふれる生演奏の味わいが魅力的。

[受賞理由]

2人が長年にわたって、満足できる演奏を求めてチャレンジし続けた成果が見られた。

◀チャレンジ奨励賞

徳島はっちー

【ジャグリング、パントマイム、ダンスなど】

初参加。おもしろさと驚きとユーモアと、そしてちょっと哀しいステージです。

[受賞理由]顔の表情を含め、体全体を使ったパフォーマンスが幻想的な音楽と一体になって生み出された浮遊感が印象に残った。



Pendre



ヌックヌック

◀チャレンジ奨励賞

Pendre

【スティールパン演奏】

初参加。カリブ海の島国・トリニダード・トバゴの楽器。金属なのに不思議に潤いを感じさせる独特の音色が印象的。

[受賞理由]日本では珍しい楽器を用いて演奏しチャレンジするだけでなく、音楽を楽しむ様が伝わってきた。

◀MIP賞

ヌックヌック

【オカリナ演奏】

初参加。一見素朴なおカリナが持つ表現力の深さを感じます。

[受賞理由]入退場まで趣向をこらした点も含め、パフォーマンスが楽しかった。耳になじみのある曲ばかりで、思わず口ずさみたくなった。

展示部門

2014年1月21日(火)~26日(日)
徳島県立近代美術館展示室3

パフォーマンス部門

2014年1月25日(土)
徳島県立近代美術館ロビー

表彰式

2014年1月26日(日)15:00~
徳島県立近代美術館ロビー

パフォーマンス部門 グランプリ



パトンプレイス徳島

パトンプレイス徳島 【ダンス】

初参加。パタンだけではなくダンスもこなす、メリハリのきいた小学生から中学生までのグループです。

[受賞理由]登場時から会場内を一変させるような圧倒的なステージ展開。手具の使い方や舞台転換も含め、ダンスパフォーマンスとしての構成力が素晴らしい。少女たちが威風堂々のダンスを見せてくれた。